



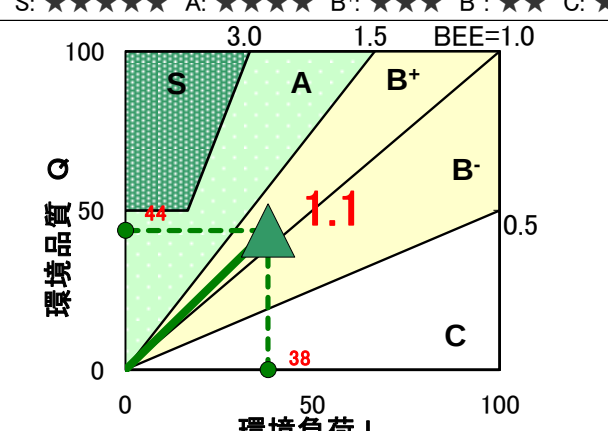
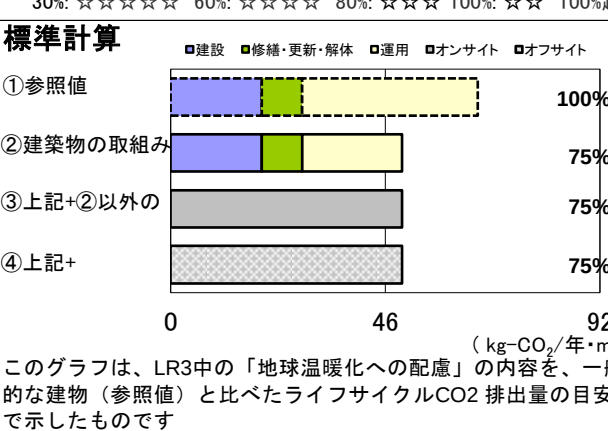
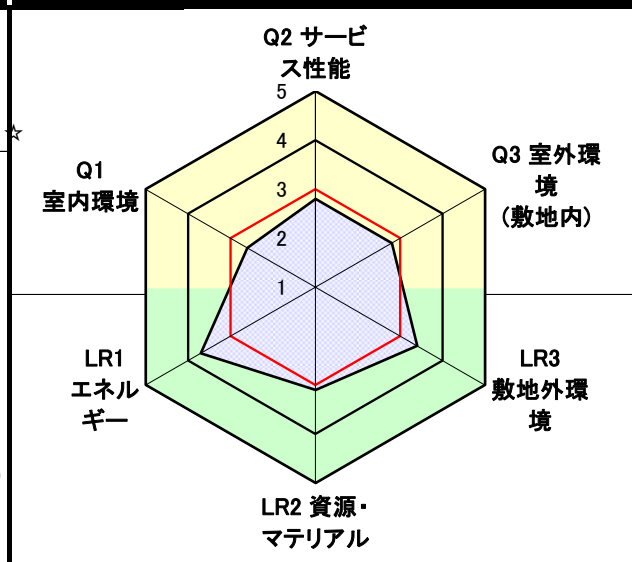
■使用評価マニュアル：CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	(仮称)丸栄物産製造センター新築工	階数	外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください	
建設地	広島県広島市佐伯区五日市港二丁	構造		
用途地域	工業地域	平均居住人員		
気候区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	工場,	評価の段階		
竣工年	2017年3月 予定	評価の実施日		
敷地面積	4,465 m ²	作成者		
建築面積	1,450 m ²	確認日		
延床面積	2,065 m ²	確認者		

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
BEE =1.1 S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★★★★★ 	標準計算 ①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+ 	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q 環境品質		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
Q1のスコア= 2.6	Q2のスコア= 2.8	Q3のスコア= 2.8
LR 環境負荷低減性		
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
LR1のスコア= 3.7	LR2のスコア= 3.1	LR3のスコア=3.4

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア= 3.1		
「地球温暖化対策」の推進	「ヒートアイランド対策」の推進	「長寿命化対策」の推進
スコア= 3.5	スコア= 2.1	スコア= 2.7
設計の計画に特段に配慮した事項 / 自然採光を利用するためサンルーフを設けた。/ 高効率な照明器具を採用した。/ 節水コマ等に加え、省水型機器等を使用した。躯体と仕上げ材が容易に分別可能となっている / ライフサイクルCO ₂ 排出率が、一般的な建物（参照値）と同等	設計の計画に特段に配慮した事項 / 駐車場を設け、車両が進入し易い出入口とした	設計の計画に特段に配慮した事項 空調・給排水配管の主要な用途上位3種の、2種類以上にC以上を使用 /

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される